



山内図書館(青葉区)への指定管理者制度導入案について

平成22年度から、地域図書館 1 館(山内図書館)に 指定管理者制度を導入します。

【導入案の考え方】

- 市立図書館のあり方懇談会の提言を受けて、民力の導入などにより、効率的な管理運営とサービスの向上を図ります。
- そこで、民力を活用した運営手法として、指定管理者制度を導入し、市民サービスの向上を図るとともに、効率的な管理運営の効果としてコスト節減を実現します。
- 指定管理者の司書スタッフにより、地域図書館の現行サービス水準を引き続き維持します。

【導入案の進め方】

平成20年度

平成21年度

平成22年度 ～ 平成26年度

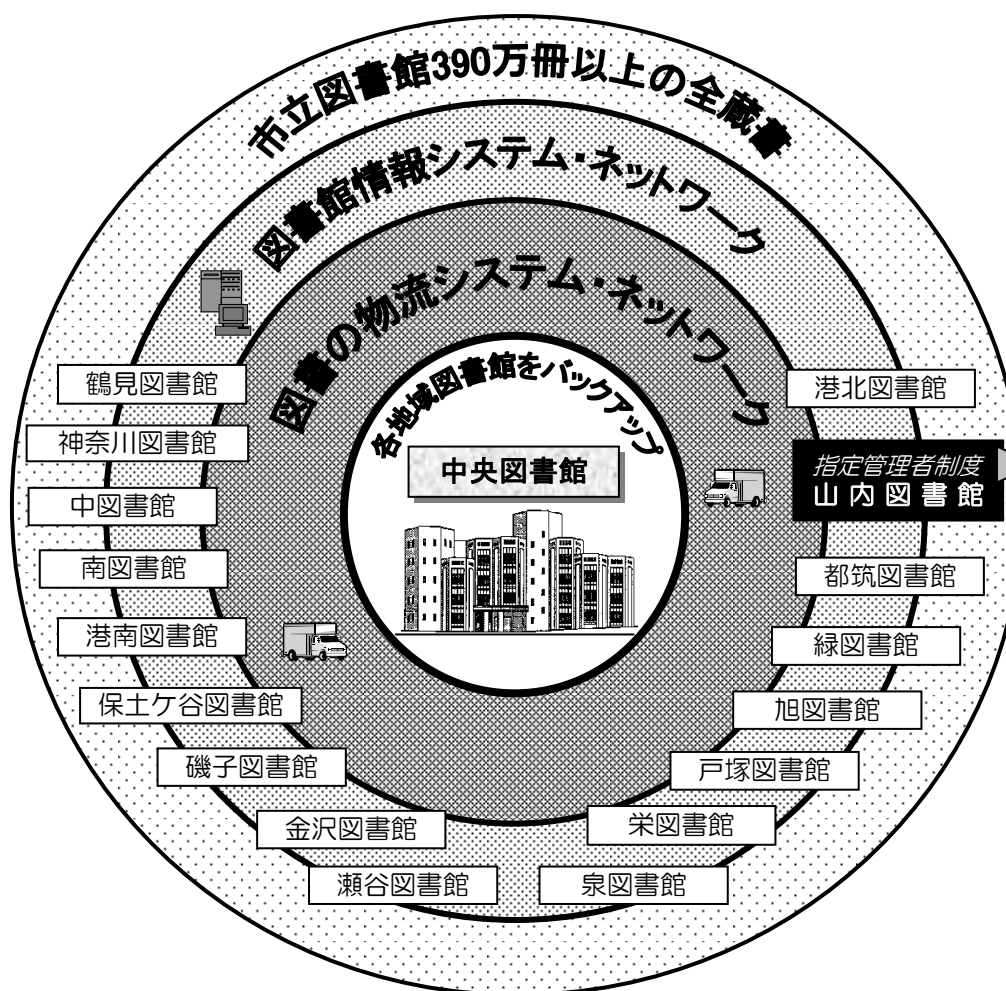
— 指定管理者制度導入の準備 —

- 教育委員会付議
- 条例改正議案上程
- 要求水準書、仕様書作成
- 管理者選定委員会開催
- 公募・選定
- 指定管理者指定議案上程
- 業務引継・研修等

【指定管理者制度の導入により運営】	【運営評価】	次年度の準備
対象：山内図書館	◎導入館のサービス実績、運用コスト等を総合的に評価	
指定管理期間：5か年		
■中央図書館を中核とした市立図書館ネットワーク網を構成する地域図書館としての運営 ■区内の地区センター等6か所と駅返却ポスト3か所における図書取次サービスの安定運用	※外部委員等による第三者評価を実施	

中央図書館を中核とした市立図書館ネットワーク[イメージ図]

※ 山内図書館は、指定管理者制度導入後も、本市の公立図書館として、
従来のサービス水準を維持し、他の地域図書館と同様に、
市立図書館18館ネットワークの一つの地域図書館として機能します。



指定管理者制度による 山内図書館



◎図書館情報システム
コンピュータのオンライン
リアルタイム・システムに
より、市立図書館の全
蔵書を一括管理します。

◎図書館の物流システム
中央図書館と各地域
図書館とを毎日、連絡
車が巡回し、貸出予約
の図書搬送を支えます。

◎中央図書館による
バックアップ態勢
高度なレファレンス対応、
蔵書構築は、中央図書
館が長期的視野に立ち
バックアップします。

指定管理者制度導入案の効果

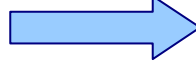
指定管理者制度導入により 山内図書館のサービス向上と効率的な管理運営を図ります

〔現行〕

現在の山内図書館の開館時間

- ・火曜日～金曜日
9:30～19:00
- ・土・日・月
9:30～17:00

開館時間



〔導入効果〕

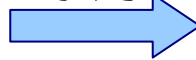
開館時間の延長

- ・火曜日～金曜日: 中央図書館並みに
9:30～20:30
- ・土・日・月
9:30～17:00

厳しい財政状況下での事業実施の限界性

- ・無料の講演・講座等の開催、事業の硬直化

自主企画事業等



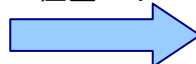
民間の柔軟な手法による新たなサービス展開

- ・積極的な地域情報の発信や民間のノウハウを活かした有料サービスの実施など

地区センター及び駅返却ポスト

- ・地区センター等(6か所)
美しが丘西、大場みすずが丘、奈良、藤が丘、若草台、田奈ステーション
- ・駅返却ポスト(3か所)
市が尾駅、青葉台駅、たまプラーザ駅

図書取次サービスのポイント追加及び位置づけ



青葉台方面へのサービスポイントの追加

- ・地区センター等(6か所)
美しが丘西、大場みすずが丘、奈良、藤が丘、若草台、田奈ステーション
- ・駅返却ポスト(3か所)
市が尾駅、青葉台駅、たまプラーザ駅
- ・青葉台方面へサービスポイントを追加

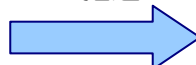
* 青葉区役所の自主事業による試行実施

* 図書館事業として実施

市民要望の反映

- ・広聴などによる図書館要望の聴取

市民参加の推進



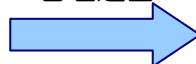
市民の意見を反映する仕組みづくり

- ・利用者会議等の設置

現行サービスの実施・管理運営に係る経費

- ・年間運営経費: 180,000千円
(青葉区負担による図書取次事業費6,000千円を含む)

効率的な管理運営



現行サービスを維持・充実した上で経費節減効果

- ・導入後の年間運営経費: 163,500千円
→ 概ね16,500千円のコスト節減

指定管理者制度導入のスケジュール案

平成20年度	12月	平成20年 第4回 市会《図書館条例一部改正議案上程・審議》 平成21年 第1回 市会《図書館条例一部改正議案審議・可決》
	1月	
	2月	
	3月	
平成21年度	4月	■ 指定管理者制度: 選定委員会の開催 ■ 指定管理者事業者の公募 市会《指定管理者 指定議案上程》 ■ 指定管理者への業務引継・研修
	3月	
平成22年度	4月	指定管理者による図書館運営 開始

■ 指定管理者制度導入状況

1 全国の公立図書館の導入状況

(1) 公立図書館総数（平成20年3月末現在）
3, 0 9 1 館（自治体数 1, 8 4 0）

(2) 指定管理者制度導入自治体及び図書館数

平成20年4月1日現在

導入開始年度		都道府県	政令 指定都市	政令市 以外の市	東京都 特別区	町村	計
平成16年度	自治体数	0	0	1	0	2	3
	図書館数	0	0	1	0	2	3
平成17年度	自治体数	0	1	3	0	2	6
	図書館数	0	5	3	0	2	10
平成18年度	自治体数	1	3	24	0	13	41
	図書館数	1	21	37	0	13	72
平成19年度	自治体数	1	1	12	4	7	25
	図書館数	1	1	19	24	8	53
平成20年度	自治体数	0	2	21	2	3	28
	図書館数	0	4	37	5	3	49
合計	自治体数	2	5	58	5	26	96
	図書館数	2	31	97	29	28	187

* 出典：日本図書館協会「図書館における指定管理者制度の導入の検討結果について2008年調査」、各自治体ホームページ等

* 一部の自治体は複数年度にわたり指定管理者制度を導入しているため、自治体数の総計は必ずしも合計と一致しない。

2 政令指定都市及び県内・都内の主な自治体の導入状況

平成20年4月1日現在

	自治体名	導入 館数	全館数	導入 年月	導入館名
政令 指定 都市	仙台市	1	7	H20. 4	広瀬図書館
	浜松市	1	22	H18. 11	中央図書館駅前分室
	神戸市	3	11	H20. 4	灘図書館ほか2館
	広島市	13	13	H18. 4	(全館) ※平成17年度まで管理委託 →公募せず指定管理者に移行
	北九州市	13	17	H17. 4 H18. 4	門司図書館ほか12館
内 県	綾瀬市	4	4	H20. 4	(全館)
特別 区	千代田区	4	4	H19. 4	(全館)
	大田区	14	16	H19. 4	大田図書館を除く全館
	杉並区	2	13	H19. 4	成田図書館、阿佐谷図書館
	足立区	6	16	H19. 4 H20. 4	鹿浜図書館ほか5館
	板橋区	3	12	H20. 4	氷川図書館ほか2館
府都 県道	岩手県	1	1	H18. 4	岩手県立図書館
	岡山県	1	1	H19. 4	岡山県立図書館